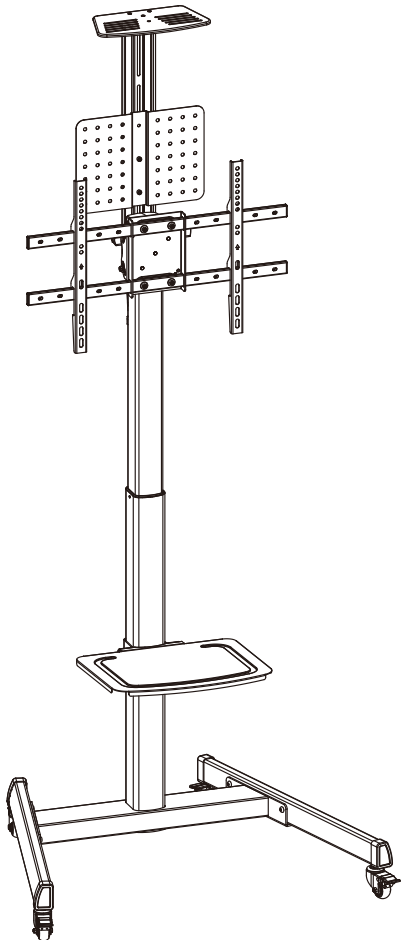


モニタースタンド
(キャスター付き) L
FMN120

取扱説明書



■ 本体仕様

品番	：FMN120	耐荷重	：モニター 70kg、 上棚 5kg(有孔ボード約765g含む)、下棚 5kg
対応規格	：VESA規格 200×200mm、200×300mm、200×400mm、 300×200mm、300×300mm、300×400mm、 400×200mm、400×300mm、400×400mm、 500×200mm、500×300mm、500×400mm、 600×200mm、600×300mm、600×400mm	可動範囲	：モニター傾斜 上5°/下12° モニター回転 90°
		質量	：約24.3kg
対応モニター	：32～75インチ	外寸	：約917(W)×740(D)×1,340～1,790(H)mm ※(H)はブラケット上部まで ※上棚取り付け時、最長2,148(H)mm



- 改良のため、仕様などを予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- キングジム、KING JIM は、株式会社キングジムの登録商標です。

■ お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

お客様相談室
☎0120-79-8107

携帯電話からの場合 0570-06-4759
(通話料お客様負担)

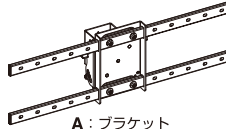
株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031
https://www.kingjim.co.jp/

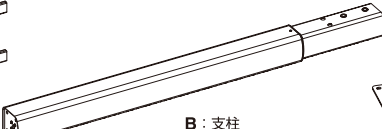
■ 取扱上のご注意

- 本製品をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本製品には小さい部品が含まれています。小さなお子様が飲み込まないよう、手の届かないところに保管してください。
- 周囲に障害物のない、平らな床にしっかりと設置してください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。地震などの際に動くおそれがあります。
- ぐらつきがある状態や、不安定な角度で使用、保管はしないでください。本製品が動いたり転倒したりするおそれがあります。
- 用途以外で使用しないでください。本製品の上に立ったり、ぶら下がったり、登ったりしないでください。
- 対応機器以外のモニターを本製品に取り付けしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を加えないでください。
- 本製品の分解、改造、修理をおこなわないでください。
- モニターの落下によるけがなどの事故や故障を防ぐため、モニターの取り付け作業は必ず大人2人以上でおこなってください。
- 本製品に取り付けられるモニターの質量は70kgまでです。70kgを超えると、本製品が破損、転倒するおそれがあります。
- 各部品を取り付ける際は、すべてのネジをしっかりと固定できたことを確認してください。ただし締めすぎないでください。締めすぎると本製品が損傷し、保持力が大幅に低下する可能性があります。
- モニターはネジでしっかりと固定してください。
- 支柱やモニターは確実に取り付けてください。転倒や落下による、けがや故障の原因となります。
- モニターの調節や回転は必ず両手でおこない、片手での使用はおやめください。
- 部品が緩んだ状態や外れた状態で使用しないでください。
- 使用中に支柱やモニターに緩みやがたつきが生じた場合は、締め具でしっかりと締め直してください。緩んだまま使用しますと、モニターの転倒や落下による、けがや故障の原因となります。
- モニターのケーブルを引っ張ったり、ケーブルの上に本製品を載せたりしないでください。火災、感電、破損、転倒の原因となります。
- 本製品が安全に使用できることを定期的に確認してください。高さや角度、向きを調節するときは、可動部に指や手をはさみ込まないよう注意してください。
- 水につけたり、濡らしたりしないでください。
- 本製品のお手入れをする場合は、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品は、室内での使用を前提に設計されています。
- 本製品のご使用により生じたその他の機器への損害に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品でのご使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業の利益損失、中断など含む)に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 直接日光の当たる場所や、高温多湿となる場所、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用、保管はしないでください。
- 本製品の廃棄方法は、各自自治体の指示に従ってください。

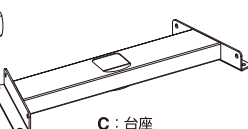
■ セット内容



A : ブラケット
(1個)



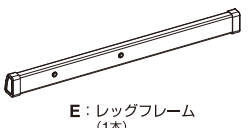
B : 支柱
(1本)



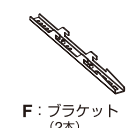
C : 台座
(1個)



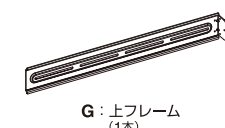
D : レッグフレーム
(1本)



E : レッグフレーム
(1本)



F : ブラケット
(2本)



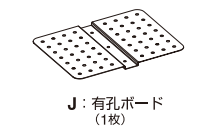
G : 上フレーム
(1本)



H : 下棚
(1枚)



I : 上棚
(1枚)



J : 有孔ボード
(1枚)



K : 下棚用ブラケット
(1個)



L : キャップ
(1個)



M : ハンドル
(1本)



N : キャスター
(4個)



R : ケーブルバンド
(2本)



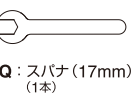
S : 結束バンド
(3本)



O : 六角レンチ (5mm)
(1個)



P : スパナ (10mm)
(1本)



Q : スパナ (17mm)
(1本)



P-A : ネジ
(M4×6mm)
(3個)



P-B : ネジ
(M4×6mm)
(2個)



P-C : ネジ
(M5×60mm)
(1個)



P-D : ネジ
(M6×10mm)
(2個)



P-E : ネジ
(M6×18mm)
(4個)



P-F : ネジ
(M6×18mm)
(4個)



P-G : ネジ
(M8×16mm)
(12個)



P-H : ネジ
(M8×25mm)
(6個)



P-I : ナット
(M6)
(2個)



P-J : ワッシャー
(M6×1.5mm)
(8個)



P-K : 上フレーム用
スパーサー
(2個)



M-A : ネジ
(M5×14mm)
(4個)



M-B : ネジ
(M6×14mm)
(4個)



M-C : ネジ
(M6×30mm)
(4個)



M-D : ネジ
(M8×30mm)
(4個)



M-E : ネジ
(M8×50mm)
(4個)



M-F : ワッシャー
(4個)



M-G : スパーサー
(Φ8×Φ15×5mm)
(8個)



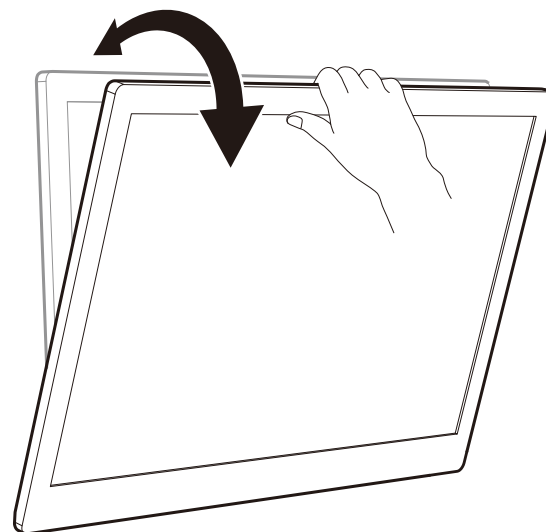
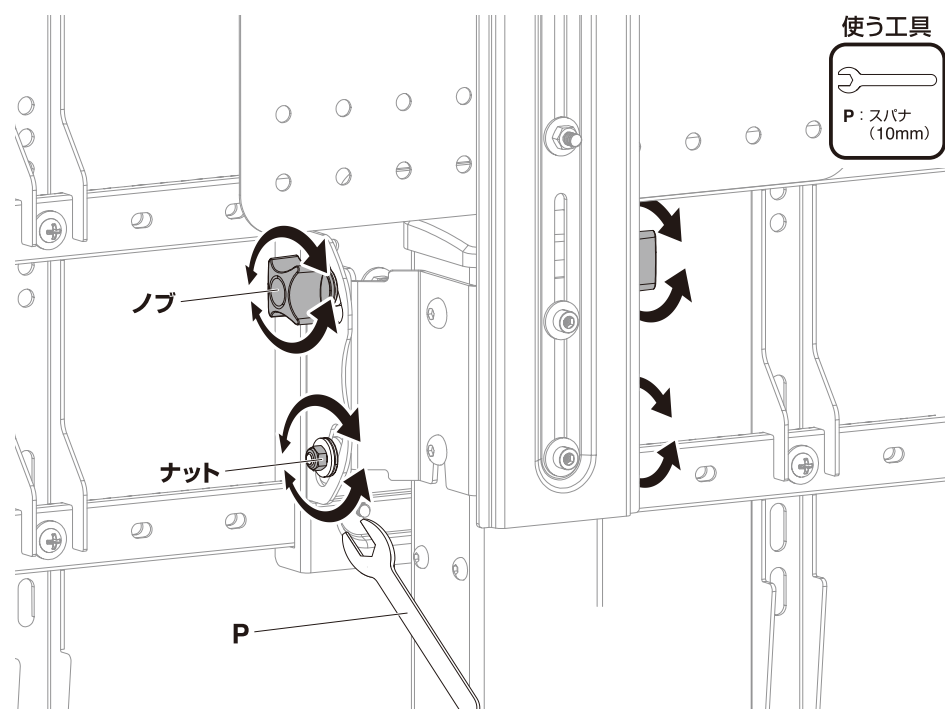
M-H : スパーサー
(Φ8×Φ15×15mm)
(8個)

■ ブラケットの調節方法

角度を調節する場合

両側のノブとナットを緩め、モニターの取り付け部を調節できます。モニターの位置を調節後、ノブとナットを締めてください。

※可動部分で指などははさまないように十分ご注意ください。

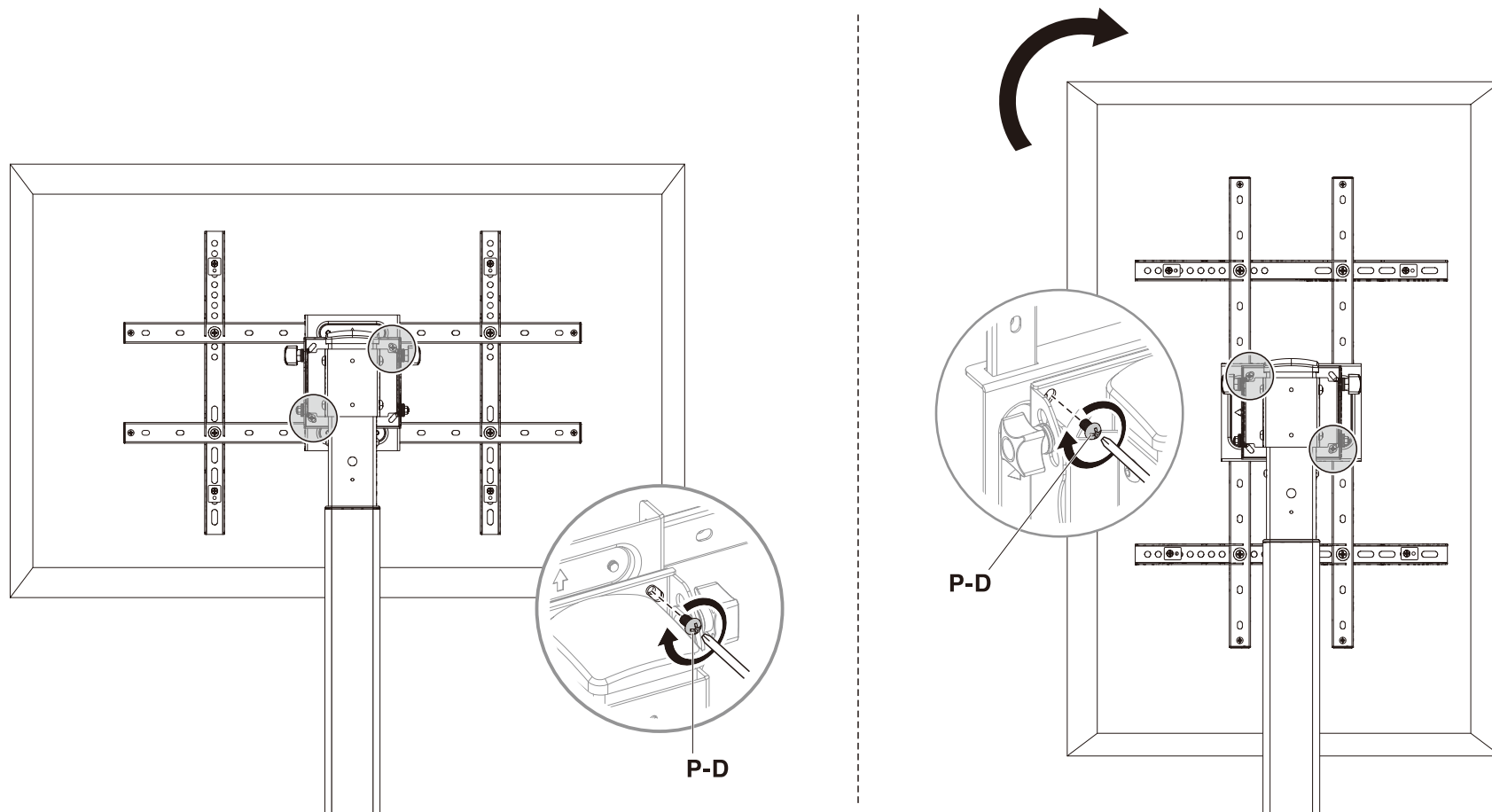


モニターを縦にする場合

P-D ネジを外し、モニターの取り付け部を調節できます。モニターの位置を調節後、ネジを締めてください。

※可動部分で指などをはさまないように十分ご注意ください。

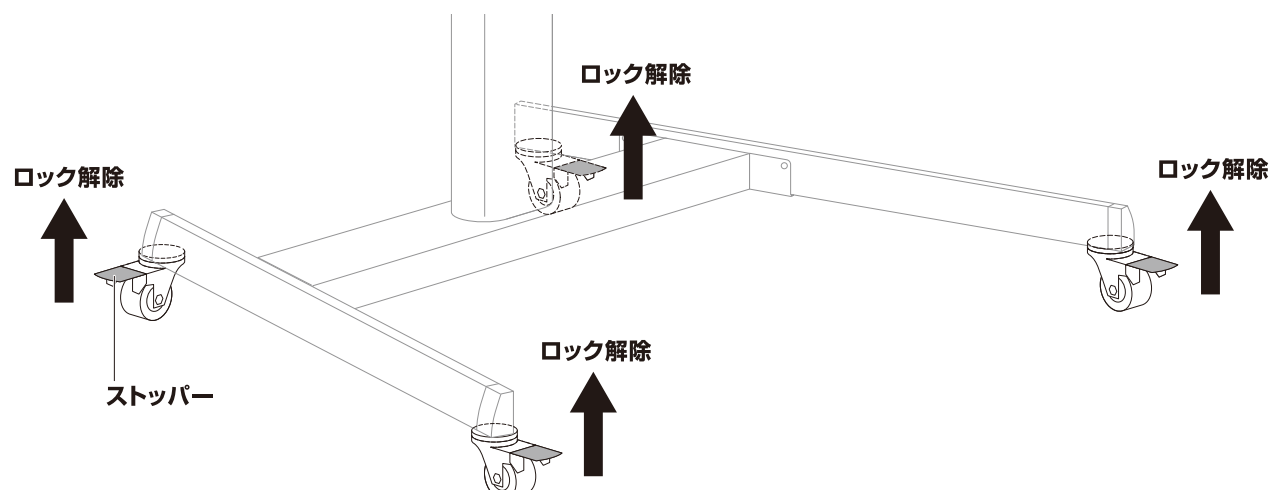
※上棚と下棚はモニターが当たらない高さに取り付けておいてください。



■ 移動時のご注意

移動させる際は、必ずキャスターのロックを4か所すべて解除してください。

ロックを解除しないで移動させようとすると、キャスターが緩んで転倒し、けがや破損のおそれがあります。



取扱説明書は、組み立て後も大切に保管してください。

本製品を第三者に貸し出す場合は、この取扱説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

組み立て作業は、必ず大人2人以上でおこなってください。

【お客様にご用意いただくもの】

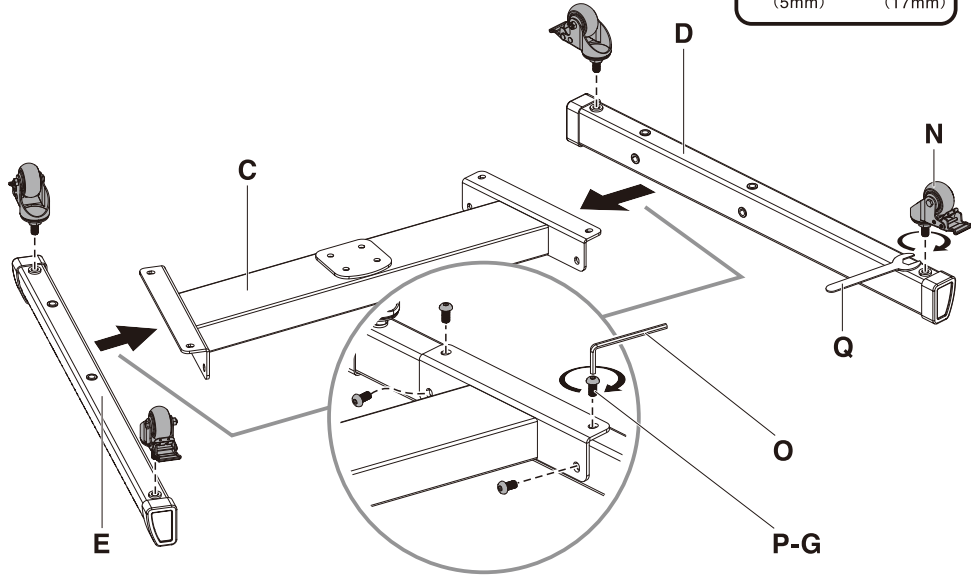
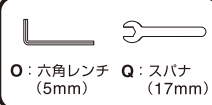
プラスドライバー、毛布など、手袋（組み立て時のけがなどを防ぐために着用をおすすめします。）

組み立て手順

本製品が動いたり転倒したりするおそれがありますので、組み立て作業はキャスターのロックをかけておこなってください。

■ ステップ1：D,E レッグフレームにキャスターを取り付け、C 台座にD,E レッグフレームを取り付けます。

使う工具

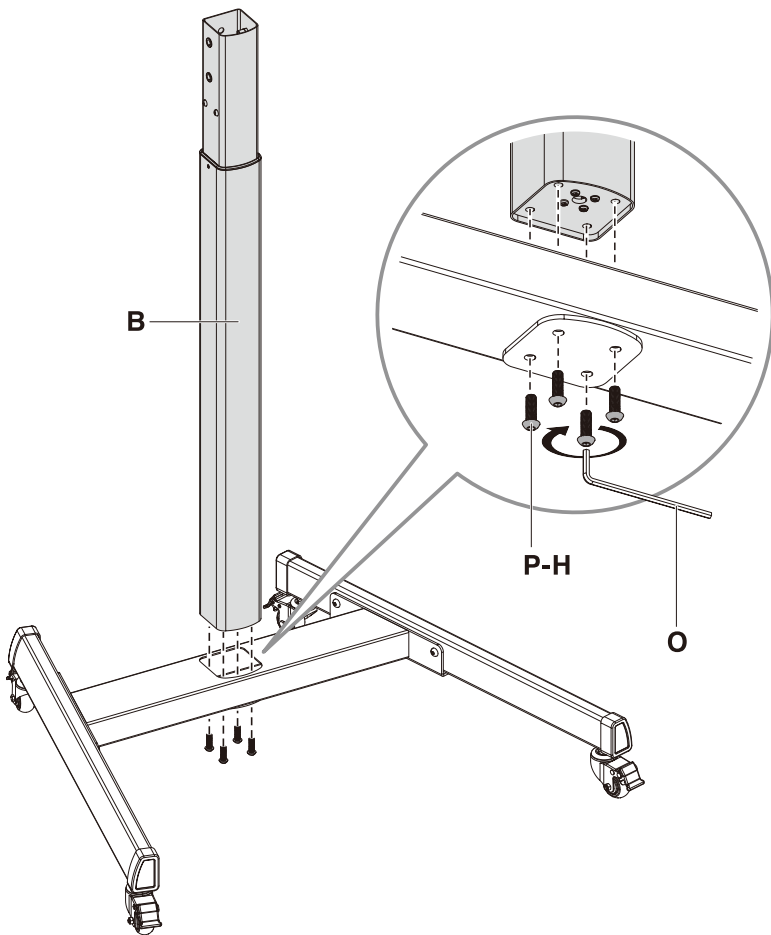


注意：

- キャスター取り付け後に Q スパナでフレーム側のナットを締めてください。
- キャスターにはグリスが付いています。服などが汚れないようご注意ください。

■ ステップ2：B 支柱を取り付けます。

使う工具

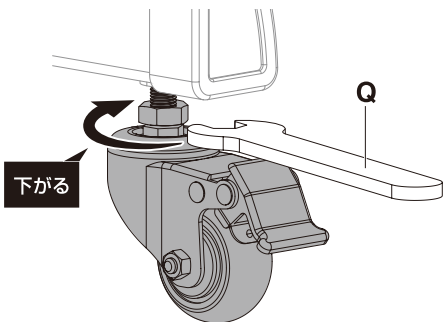


<キャスターが地面につかない場合>

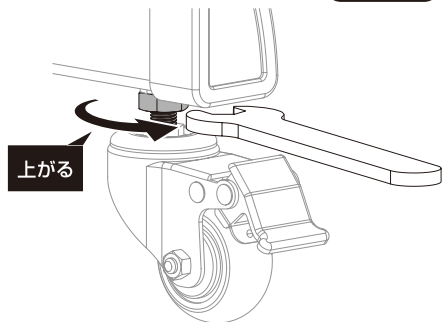
使う工具



1 フレーム側のナットを緩め、キャスターを回して地面につくまで下げます。



2 フレーム側のナットを締めます。



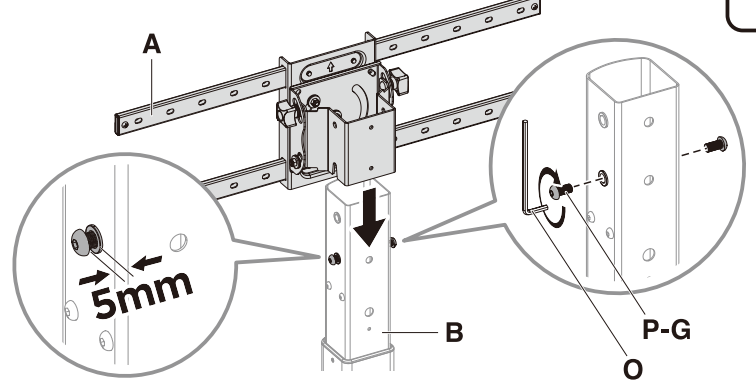
注意：モニターを取り付けてからキャスターの高さ調節をすると本製品が転倒するおそれがありますので、ステップ2でキャスターの高さ調節をおこなってください。

■ ステップ3：A ブラケットを取り付けます。

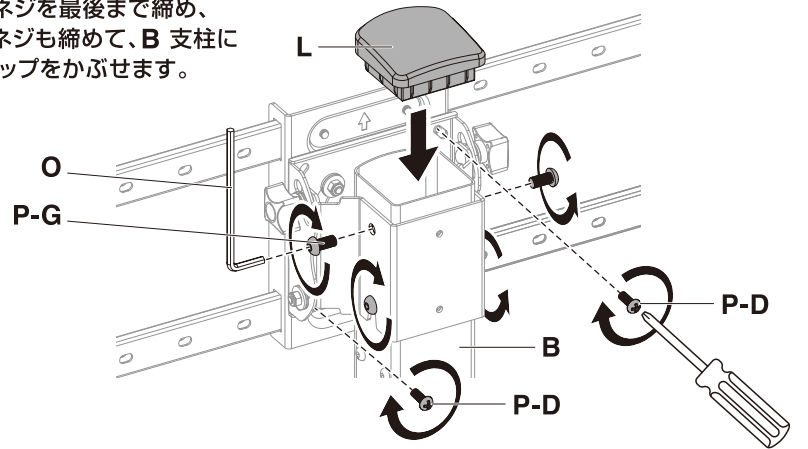
使う工具



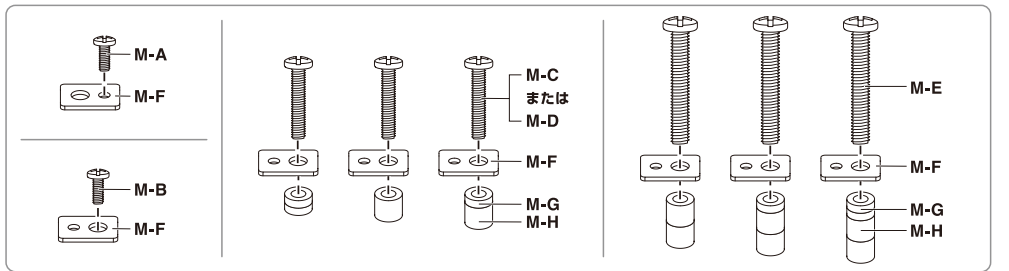
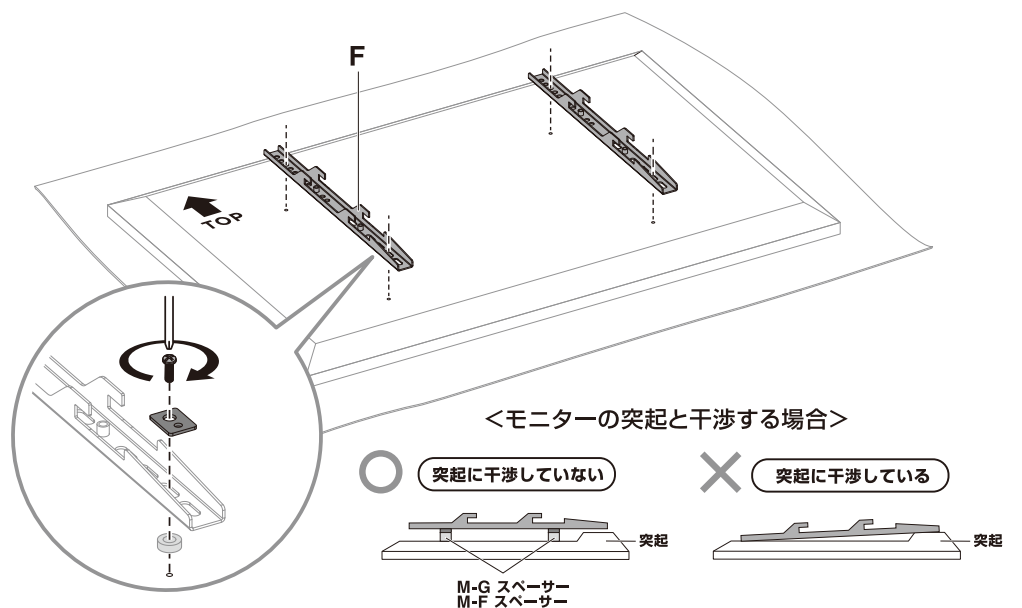
1 P-G ネジを締め、B 支柱との間を5mm空けます。



2 P-G ネジを最後まで締め、P-D ネジも締めて、B 支柱にL キャップをかぶせます。

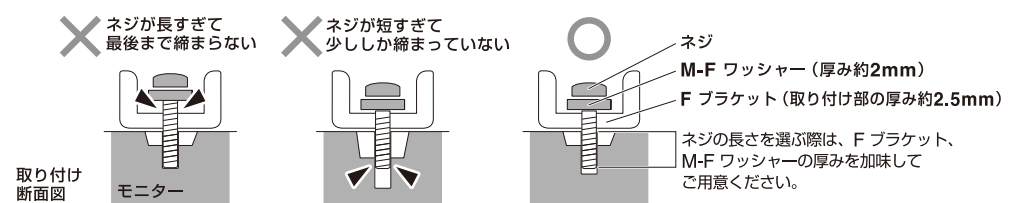


■ ステップ4：モニターに F ブラケットを取り付けます。



<ネジの選定について>

付属のネジが最後まで締まらない、少ししか回っていないなど、取り付けに適さない場合は、強度に十分ご注意のうえ、市販の適切なサイズのネジをご用意ください。

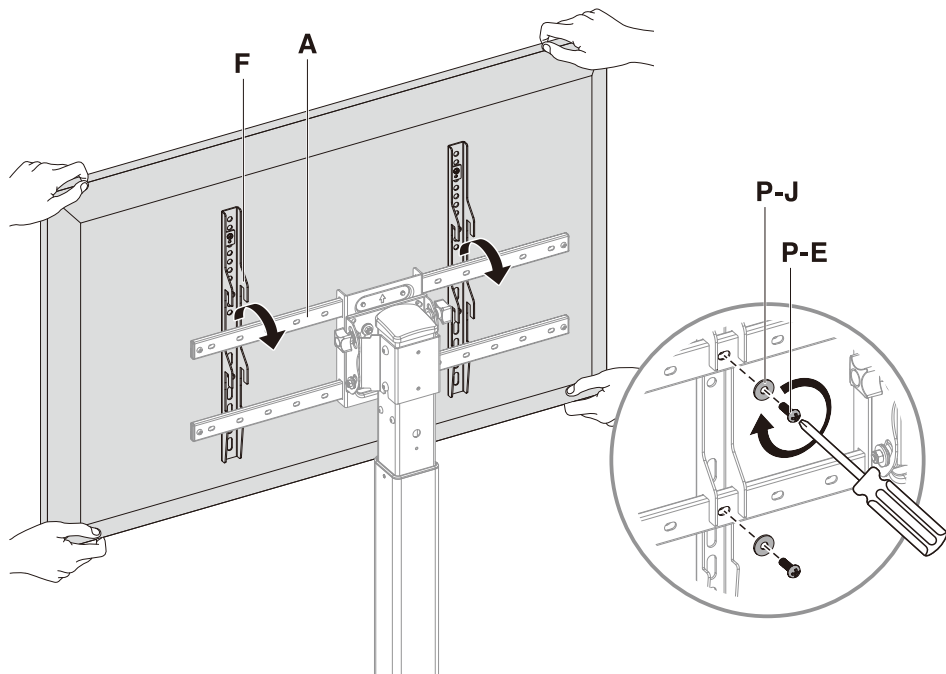


注意：

- 70kgを超えるモニターを取り付けしないでください。
- 毛布などを下に敷き、モニターへの傷や破損に十分ご注意ください。
- モニターに付属しているスタンド類は取り外してください。スタンド類の取り外し方法はモニターの取扱説明書をご参照ください。
- ネジが長すぎるとモニターを破損するおそれがあります。また、ネジが短すぎるとモニターがしっかりと固定できず脱落するおそれがあります。取り付けに適したネジの長さは各モニターによって異なります。必ずモニターの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認のうえ、取り付けるネジの長さを決めてください。

■ ステップ5：モニターを取り付けます。

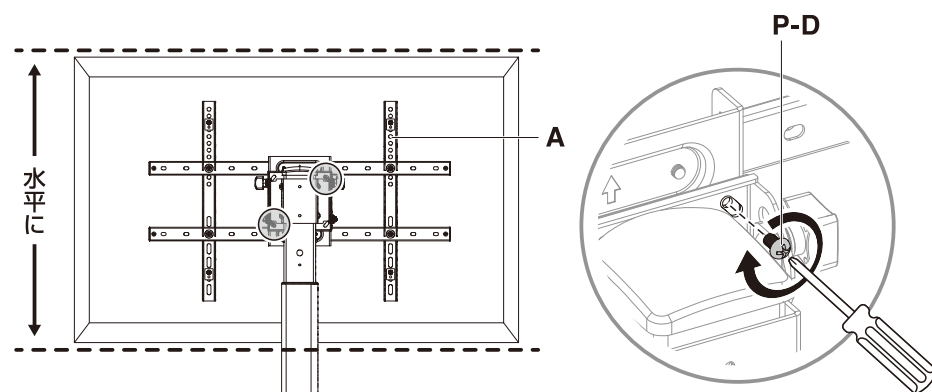
F ブラケットを A ブラケットにかけ、ネジを締めます。



注意：指などをはさまないように十分ご注意ください。

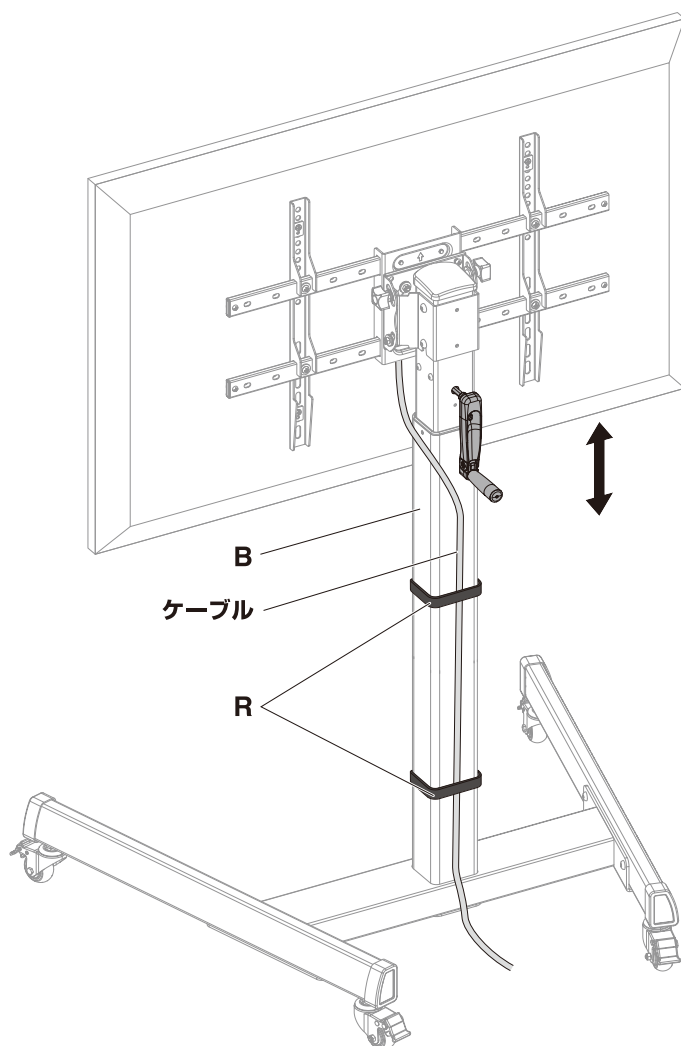
<水平の調節方法について>

穴の位置が合っていない場合は、A ブラケットの P-D ネジを緩めて、水平にします。モニターの位置を調節後、ネジを締めてください。



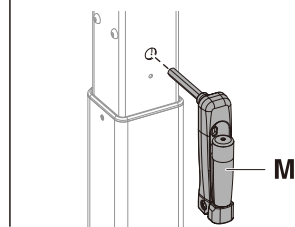
■ ステップ6：高さを調節します。

ハンドルを回して高さを調節します。

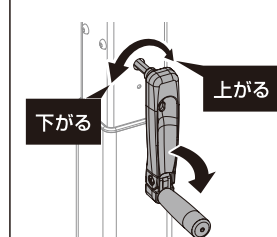


<高さの調節方法>

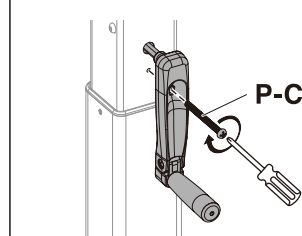
1 M ハンドルを穴にさします。



2 持ち手を出して回します



3 P-C ネジを取り付けて固定できます



※必要に応じて、R ケーブルバンドを B 支柱に巻き付けて使用してください。

注意：
●最後に緩みやがたつきがないか確認してください。
●ハンドルが回る範囲で高さを調節してください。

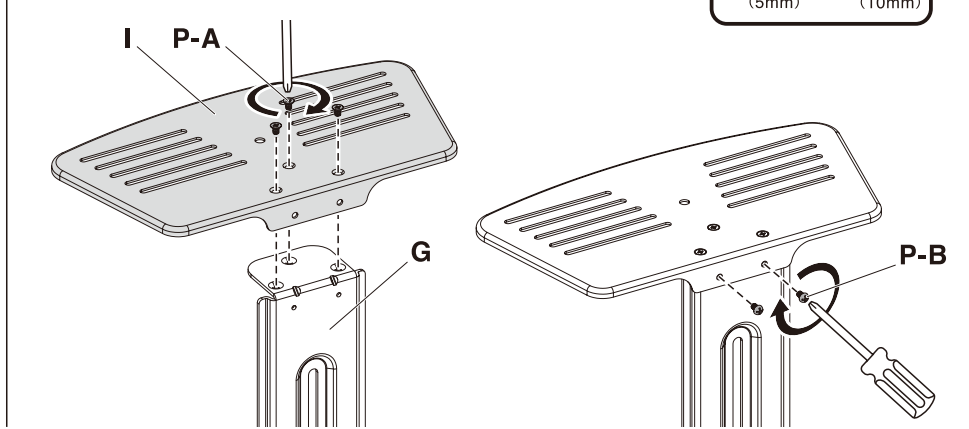
<上棚と下棚を取り付ける場合>

■ ステップ7：上棚を組み立てます。

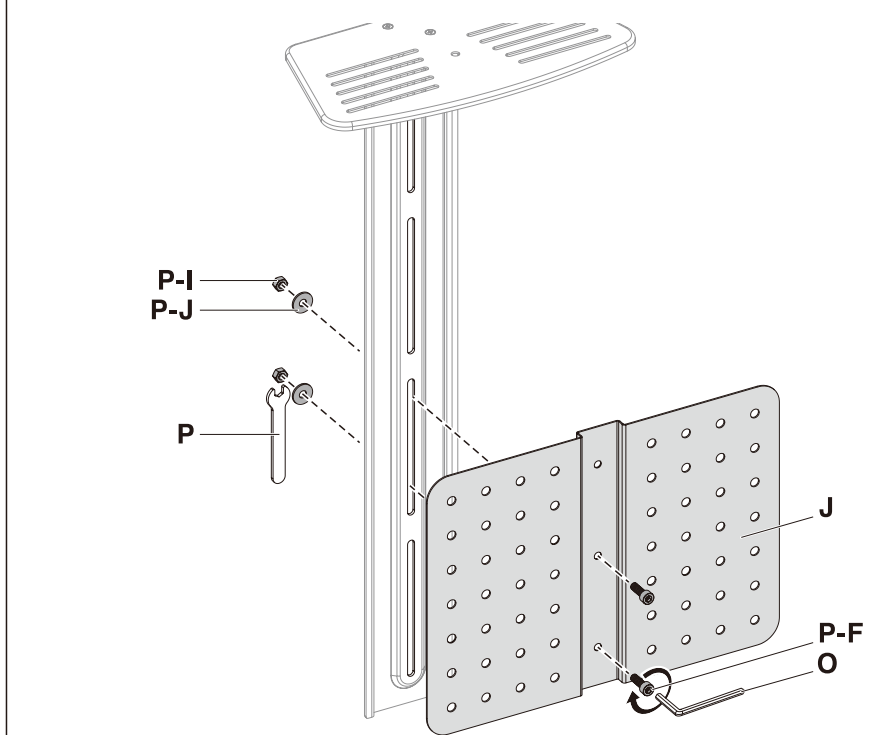
使う工具



1 I 上棚と G 上フレームを取り付けます。

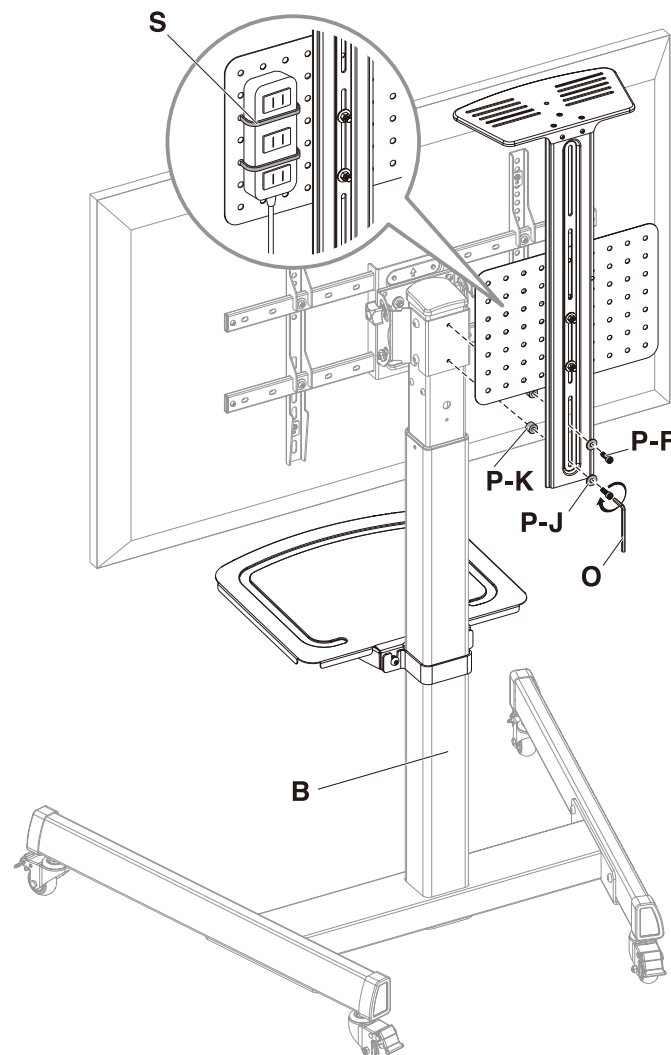


2 J 有孔ボードを取り付けます。



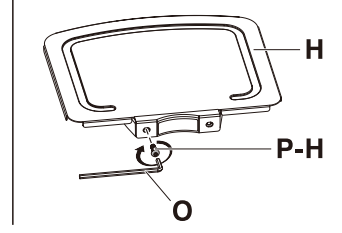
■ ステップ8：組み立てた上棚と H 下棚を、B 支柱に取り付けます。

使う工具

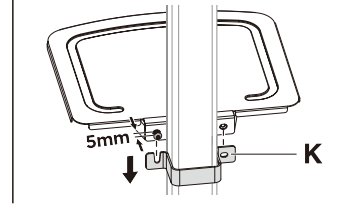


<H 下棚の取り付け方法>

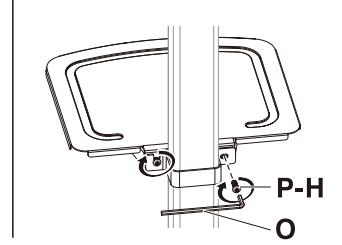
1 左側に P-H ネジを締めます。



2 P-H ネジと H 下棚との間を5mm空けて、K 下棚用ブラケットに取り付けます。



3 両側を P-H ネジで最後まで締めます。



※必要に応じて、S 結束バンドを J 有孔ボードに巻き付けて使用してください。

注意：
●最後に緩みやがたつきがないか確認してください。
●上棚と下棚はモニターが当たらない高さに取り付けてください。
●上棚を取り付ける高さによっては、ハンドルの穴と重なる場合があります。上棚を低く取り付ける場合は、先に支柱の高さを決めてからハンドルを取り外し、上棚を取り付けてください。ハンドルは取り外したままでも使用できます。